

平成28年度 主な地方創生関連事業に係る進捗状況について (平成27年度からの繰越事業を一部含む)

1 「ひと」の創生

結婚・妊娠・子育てに関する切れ目のない支援

○子育て世代包括支援センター（ネウボラ）事業	1
○妊婦健康診査支援事業	2
○病児保育事業	3
○竹原西放課後児童クラブ整備事業	4
○吉名放課後児童クラブ整備事業	5

学校教育の充実

○ICT活用教育推進事業	6
--------------	---

観光の振興

観光の振興（○公共無料Wi-Fi事業 ○広域周遊観光促進事業）	7
------------------------------------	---

2 「しごと」の創生

農林水産業の振興

○6次産業化地産地消推進事業	8
----------------	---

3 「まち」の創生

住環境の充実と土地活用方策の検討

○子育て世帯向け地域優良賃貸住宅管理事業	9
○空き家等対策計画策定事業	10
○魅力あるまちなみづくり事業	11

4 地方創生加速化交付金（第1次）12

○観光ポータルサイト（ホームページ）のリニューアル事業	
○台湾からの個人旅行客誘致促進に係るプロモーション事業等	
○現地を訪れたような疑似体験ができるバーチャルリアリティ技術を活用した観光情報発信事業	

地方創生加速化交付金（第2次）13

○回遊・消費を多言語で促す回遊性向上事業	
○異文化交流を促す古民家活用交流事業	
○民間ノウハウを活用した消費喚起促進事業	
○官民連携組織設置や活動を支援するまちなか賑わい創出事業	

事業名称	子育て世代包括支援センター事業	担当	健康福祉課
------	-----------------	----	-------

〔目的〕

妊産婦の育児不安を軽減するため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う。

〔事業概要〕

- ・ 母子健康手帳交付時の面接
- ・ 妊娠16週頃に妊娠経過及び健康状態把握を目的とした電話相談の実施
- ・ 妊娠20週頃にあかちゃん講座（マタニティスクール）の参加勧奨の案内及び手紙の送付
- ・ 妊娠30週頃に健康状態の把握及び出産に向けた準備等の支援を目的とした電話・訪問等の実施を行い、手厚い支援が必要と判断した妊産婦に対しては、支援回数を増加

〔実施状況（H28.4～H.29.1月）〕

内容	延件数
支援台帳の作成	112
母子健康手帳交付時の相談・支援	112
妊産婦宅への訪問	20
センターでの妊産婦相談	56
電話相談	181
手厚い支援が必要と判断した妊婦に対する個別的な支援計画の立案	0



〔H28年度の周知（広報）状況〕

- ・ 市広報掲載
- ・ こそだてはてなぶつく
- ・ ホームページに掲載（4月）
- ・ 民児協，バンブーネット等に配布（6月，7月）
- ・ 母子健康手帳交付時にリーフレットの配布 等

〔H28年度事業費〕

6,300千円

H29年度の取組


〔事業概要〕

引き続き、妊産婦宅への訪問や相談等の切れ目のない支援を行う。
保健師等が全ての妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて関係機関と連携し支援プランを策定することにより、児童の健全育成とリスクの予防を推進する。


〔H29年度事業費〕

3,084千円




事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了
--------	---------------------

事業名称	妊婦健康診査支援事業	担当	健康福祉課								
<p>〔目的〕 市内で医師による妊婦健診を受診できる体制を確保するため、妊婦健診を開始する病院に対し、必要な補助を行う。</p> <p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設に必要な機器の整備補助 ・ 医療に必要な運営補助 ・ 医療法人社団 仁慈会 安田病院において、平成28年4月より、第2・第4水曜日の午前中診察。女性医師2人が交代で診察 <p>〔実施状況(H28.4～H29.1月)〕</p> <table border="1" data-bbox="304 763 911 958"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦健診(述べ回数)</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん健診</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>婦人科診察</td> <td>146</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔H28年度の周知(広報)状況(H28.4～H29.1月)〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所、こども園等にチラシ配布(1,250枚) ・ 乳幼児健診等でのチラシ配布(614枚) ・ がん検診個人通知にチラシを同封(4,951枚) ・ 市広報、ホームページ等に掲載 等  <p>〔H28年度事業費〕 10,840千円</p>				内容	受診者数	妊婦健診(述べ回数)	20	子宮頸がん健診	139	婦人科診察	146
内容	受診者数										
妊婦健診(述べ回数)	20										
子宮頸がん健診	139										
婦人科診察	146										
H29年度の取組											
<p>〔事業概要〕 引き続き、医療に必要な運営補助を行っていく。 事業の認知度(乳児健診時調査78%)を更に高めるため、引き続き周知・啓発を行い、実際の受診に繋がるよう、中・長期的な視点から利用促進に取り組む。 また、安心安全な分娩施設の確保について、近隣市の医療機関及び各医師会等と診療体制等必要な調整を行うことにより、本市の妊婦の受入れについて連携を図る。</p> <p>〔H29年度事業費〕 840千円</p>											
事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了										

事業名称	病児保育事業	担当	社会福祉課
<p>〔目的〕</p> <p>安心して子育てのできる環境を整備するため、新たに病児保育室を開設する者に対し、施設改修費等の必要な補助を行う。</p> <p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設に伴う改修費等の補助 ・ 開設場所である米田小児科医院の一部を改修し、保育室及び児童の静養又は隔離の機能を持つ安静室（2室）の設置 ・ 空調機やベッド等の必要な備品の整備 <p>〔実施状況〕</p> <p>平成29年度の開設に向け、施設改修や事業内容の協議調整等を実施中</p> <p>〔H28年度の周知（広報）状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の開始にあわせた周知・PRについて調整中 （市広報紙，ホームページ及びチラシ等を予定） <p>〔H28年度事業費〕</p> <p>4,000 千円</p> 			
H29年度の取組			
<p>〔事業概要〕</p> <p>H28年度に整備した病児保育室において、病気の回復期に至っていない児童を、看護師等が一時的に保育を行う。</p> <p>定員 2名</p> <p>対象 当面症状の急変は認められないが、病気の回復期にいたっていないことから、集団保育が困難で、かつ保護者の勤務等の都合により家庭で保育を行うことが困難な乳幼児又は小学校に就学している児童</p> <p>利用時間 月～水、金曜日 午前8時30分から午後5時30分（予定）</p> <p>〔H29年度事業費〕</p> <p>5,045 千円</p>			
事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了		

事業名称	竹原西放課後児童クラブ整備事業	担当	社会福祉課										
<p>〔目的〕 平成27年度から受入対象を6年生まで拡大したことに伴い利用児童数が増加したため、竹原西放課後児童クラブを増設（余裕教室を第2竹原西放課後児童クラブとして改修工事）する。</p> <p>〔事業概要〕 ・ 第1教室と同様の受入環境への改修及びスロープでのバリアフリー化等の教室改修工事（第1教室・第2教室ともに定員35名）</p> <p>〔実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="274 667 890 981"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事着工</td> <td>8月</td> </tr> <tr> <td>工事完成</td> <td>9月末</td> </tr> <tr> <td>受入開始</td> <td>10月～</td> </tr> <tr> <td colspan="2">利用人数(H29.1月末時点) 58人（第1教室 28名, 第2教室 30名）</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔H28年度の周知（広報）状況〕 ・ 平成28年度利用受付時から、市広報、ホームページにおいて、受入定員70名で周知を実施</p> <p>〔H28年度事業費〕 4,500千円</p> 				内容	時期	工事着工	8月	工事完成	9月末	受入開始	10月～	利用人数(H29.1月末時点) 58人（第1教室 28名, 第2教室 30名）	
内容	時期												
工事着工	8月												
工事完成	9月末												
受入開始	10月～												
利用人数(H29.1月末時点) 58人（第1教室 28名, 第2教室 30名）													
H29年度取組													
<p>〔事業概要〕 第1教室・第2教室ともに4月の受入時から継続して30名程度の利用見込であるため、引き続き2教室体制にて受入を行っていく。</p>													
事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了												

事業名称	吉名放課後児童クラブ整備事業	担当	社会福祉課						
<p>〔目的〕</p> <p>平成30年4月開校予定の小中一貫校新設に伴って放課後児童クラブ利用者を受け入れるため、同校敷地内に新しく児童クラブ室を設置する。</p> <p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童クラブ建設工事 ・ 事業期間はH28～H29 <p>〔実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="274 667 890 860"> <thead> <tr> <th data-bbox="274 667 740 716">内容</th> <th data-bbox="740 667 890 716">時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="274 716 740 766">工事着工</td> <td data-bbox="740 716 890 766">12月</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="274 766 890 860">平成29年3月末の中間検査までに全体の60%分の工事を終了させる。</td> </tr> </tbody> </table>  <p>〔H28年度事業費〕</p> <p>14,400千円</p>				内容	時期	工事着工	12月	平成29年3月末の中間検査までに全体の60%分の工事を終了させる。	
内容	時期								
工事着工	12月								
平成29年3月末の中間検査までに全体の60%分の工事を終了させる。									
H29年度の取組									
<p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童クラブ建設工事（平成29年12月までに工事終了） ・ 平成30年4月開設予定（定員40名） ・ 市広報，ホームページ等による周知 <p>〔H29年度事業費〕</p> <p>9,600千円</p>									
事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了								

事業名称	ICT活用教育推進事業	担当	学校教育課								
<p>〔目的〕 タブレット型端末等を活用したICT活用教育を推進し、魅力ある授業づくりと、児童生徒の学力向上及び教員の指導力の向上を図る。</p> <p>〔事業概要〕 ICT支援員を配置し、タブレット型端末等のICT機器を活用した授業・教材作成の支援を行う。</p> <p>〔実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="274 667 1289 1102"> <thead> <tr> <th data-bbox="274 667 890 716">内容</th> <th data-bbox="890 667 1289 716">状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="274 716 890 810">ICT活用授業の実施回数</td> <td data-bbox="890 716 1289 810">週28時限/校 (前年：週23時限/校)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="274 810 890 904">教育公開研究会（9～10月）でのICT活用</td> <td data-bbox="890 810 1289 904">全ての小中学校でタブレット型端末を活用した授業を実践</td> </tr> <tr> <td data-bbox="274 904 890 1102"> 新しい取組の実施 ・プログラミング教育（一部学校） ・学校図書館とコンピューター教室を融合したメディアセンターの設置（東野小学校） </td> <td data-bbox="890 904 1289 1102">  </td> </tr> </tbody> </table> <p>〔H28年度の周知（広報）状況〕</p> <ul data-bbox="245 1205 724 1335" style="list-style-type: none"> ・市広報，SNSへの掲載 ・タネット放送 ・教育雑誌（全国配布）への掲載 等 <p>〔H28年度事業費〕 3,500千円</p>				内容	状況	ICT活用授業の実施回数	週28時限/校 (前年：週23時限/校)	教育公開研究会（9～10月）でのICT活用	全ての小中学校でタブレット型端末を活用した授業を実践	新しい取組の実施 ・プログラミング教育（一部学校） ・学校図書館とコンピューター教室を融合したメディアセンターの設置（東野小学校）	
内容	状況										
ICT活用授業の実施回数	週28時限/校 (前年：週23時限/校)										
教育公開研究会（9～10月）でのICT活用	全ての小中学校でタブレット型端末を活用した授業を実践										
新しい取組の実施 ・プログラミング教育（一部学校） ・学校図書館とコンピューター教室を融合したメディアセンターの設置（東野小学校）											
H29年度の取組											
<p>〔事業概要〕 引き続き、タブレット型端末等を活用したICT活用教育を推進する。 プログラミング教育については、単に技術習得が目的ではなく、思考力や課題解決力を育み、主体性や協調性を伸ばす効果が期待されるため、全ての小学校に取り入れる。 メディアセンターについては、書籍やインターネットを併用した調べ学習や、互いに教え合い学びあう協働学習への、ICTの活用が有効な事例を研究し、展開する場として引き続き取組を推進する。</p>											
事業実施区分	新規 ・ <u>継続</u> ・ 終了										

事業名称	観光の振興 (公共無料 Wi-Fi 事業, 広域周遊観光促進事業)	担当	産業振興課
〔目的〕 大久野島を訪れる外国人観光客をはじめとする観光客の市内周遊を促進するため、公共無料 Wi-Fi 事業を行う。 また、広島県、呉市、東広島市、竹原市で構成する協議会で、3市の共通した観光コンテンツである『お酒』をテーマにした周遊促進事業を実施し、広域観光ルートの形成を促進する。			
〔事業概要〕			
公共無料 Wi-Fi 事業			
・忠海駅、忠海港、竹原駅前観光案内処、町並み保存センターに FreeWi-Fi アクセスポイントを設置			
広域周遊観光促進事業			
・「日本酒」をテーマとした広域周遊バスツアーの実施、広島東洋カープとのコラボ企画の実施(2月～3月)			
〔実施状況等〕			
公共無料 Wi-Fi 事業			
H28.4～H28.10 月 アクセス数		件数	
竹原町並み保存センター		237	
竹原駅		4,369	
ふれあいステーションただのうみ		5,258	
忠海港		8,193	
インターネット利用回数 計		18,057	
			言語別
			利用率
			日本語
			88.5%
			英語
			8.1%
			中国語(繁体)
			1.4%
			中国語(簡体)
			0%
			韓国語
			0%
			フランス語
			1%
			タイ語
			1%
・アクセスポイント設置施設への看板表示と公共交通(バス、船)のラック等へチラシを配備。			
広域周遊観光促進事業			
・2月～3月期間で、酒処3市周遊バスツアーを企画、募集中。(別添チラシ参照)			
〔H28 年度事業費〕			
2,869 千円(公共無料 Wi-Fi 事業:869 千円, 広域周遊観光促進事業:2,000 千円)			
H29 年度の取組			
〔事業概要〕			
・公共無料 Wi-Fi 事業:継続実施。ログ分析により利用者行動を把握し適切な情報を配信する。			
・広域周遊観光促進事業:3ヵ年事業の最終年。実施事業の効果検証と周遊ツアー等の企画実施。			
〔H29 年度事業費〕			
2,000千円(広域周遊観光促進事業分)			
事業実施区分	新規・ 継続 ・終了		

事業名称	6次産業化地産地消推進事業	担当	産業振興課
<p>〔目的〕 農山漁村の所得向上のため6次産業化を推進する。</p> <p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立・継続した産業の確立を推進するための組織運営体制づくり ・商品開発等に向けた人材育成や研修 ・竹原市6次産業化地産地消推進計画の策定(H29.3) <p>〔実施状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA, 漁協, 給食センター等 27 事業所で市6次産業化地産地消推進協議会を12月9日設立。 ・たけのこ, ぶどう, ばれいしょ, 水産物の品目ごとにプロジェクトをつくり, 商品開発を通じ生産から加工販売までの新たなビジネスモデルの立ち上げを検討している。 ・開発商品は「道の駅、海の駅」の特設コーナーで, 3月末まで随時販売実証・モニタリングを行なう。 <p>〔H28 年度事業費〕 3,400 千円</p>			
			
H29 年度 of 取組			
<p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト別のビジネスモデル構築に向けた, 経営計画策定, 国補助金申請などの創業支援。 ・公設民営による特産品加工・交流施設の整備198, 000千円(H28 年度補正予算) 			
事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了		

事業名称	子育て世帯向け地域優良賃貸住宅管理事業	担当	都市整備課																																																
<p>〔目的〕</p> <p>「コンパクトな住みよいまちづくり」の実現と次世代を担う子育て世代の中心市街地への定住を促進するため、良好な居住環境を提供する。</p> <p>〔事業概要〕</p> <p>H28.4から制度拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新婚世帯も対象（家賃助成最長9年間） ・ 月額所得要件の引き下げ ・ 法人契約可 ・ 家賃助成を、率方式から金額方式へ変更 ・ 敷金について3ヶ月を2ヶ月へ変更 ・ 駐車場代を引き下げ <p>〔実施状況（H28.4～H29.1月）〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>相談 件数</th> <th>入居 件数</th> <th>入居 人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28.4</td><td>20</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>H28.5</td><td>7</td><td>4</td><td>12</td></tr> <tr><td>H28.6</td><td>16</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>H28.7</td><td>4</td><td>2</td><td>6</td></tr> <tr><td>H28.8</td><td>5</td><td>2</td><td>6</td></tr> <tr><td>H28.9</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>H28.10</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>H28.11</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td></tr> <tr><td>H28.12</td><td>2</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>H29.1</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>計</td><td>61</td><td>12</td><td>35</td></tr> </tbody> </table>  <p>〔H28年度の周知（広報）状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市広報掲載（8回）、見学会の開催（26回） ・ 新聞へのちらし折込（4月）、子育て雑誌に記事や広告掲載（9月・1月） ・ 広島市での子育てイベントでちらし配布（10月） ・ ちらしのポスティング（12月～1月） <p>〔H28年度事業費〕</p> <p>25,562千円</p>				時期	相談 件数	入居 件数	入居 人数	H28.4	20	0	0	H28.5	7	4	12	H28.6	16	1	2	H28.7	4	2	6	H28.8	5	2	6	H28.9	2	0	0	H28.10	2	1	2	H28.11	1	1	3	H28.12	2	1	4	H29.1	2	0	0	計	61	12	35
時期	相談 件数	入居 件数	入居 人数																																																
H28.4	20	0	0																																																
H28.5	7	4	12																																																
H28.6	16	1	2																																																
H28.7	4	2	6																																																
H28.8	5	2	6																																																
H28.9	2	0	0																																																
H28.10	2	1	2																																																
H28.11	1	1	3																																																
H28.12	2	1	4																																																
H29.1	2	0	0																																																
計	61	12	35																																																
<p>H29年度の取組</p> <p>〔事業概要〕</p> <p>入居者の増加に向け、不動産情報掲載サイトへの情報掲載、子育て雑誌への広告掲載、ちらしのポスティング等、広報の更なる拡充を行う。</p> <p>〔H29年度事業費〕</p> <p>25,296千円</p>																																																			
事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了																																																		

事業名称	空き家等対策計画策定事業	担当	都市整備課												
<p>〔目的〕 空き家の利活用及び適正管理を推進するため、実態調査及び計画の策定を行う。</p> <p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家等対策に関する基本的な方針、発生抑制・適正管理の促進、利活用の促進、特定空き家に対する措置等に関する事項の決定 ・ 空き店舗・工場の実態調査及び空き家（住宅・店舗・工場）の意向調査実施、調査結果の分析等 <p>〔実施状況〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>時期</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空き家（住宅）の意向調査の実施</td> <td>H28年10月21日～ H28年11月11日</td> <td>配布：1,361件 回収：820件 回収率：60.2%</td> </tr> <tr> <td>空き家（店舗・工場）の実態調査の実施</td> <td>H28年10月19日～ H28年12月2日</td> <td>対象建物：424件 空き家：75件</td> </tr> <tr> <td>空き家（店舗・工場）の意向調査の実施</td> <td>H28年12月16日～ H29年1月10日</td> <td>配布：75件 回収：40件 回収率：53.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔H28年度の周知（広報）状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家（住宅・店舗・工場）の個別情報提供 <p>所有者の活用意向や、空き家等対策に関する意向等のアンケートを実施。活用可能な空き家住宅の所有者には、空き家バンクのチラシを配布し、登録促進を図った。</p> <p>平成29年2月末 パブリックコメント実施予定</p> <p>〔H28年度事業費〕 10,000千円</p>				内容	時期	概要	空き家（住宅）の意向調査の実施	H28年10月21日～ H28年11月11日	配布：1,361件 回収：820件 回収率：60.2%	空き家（店舗・工場）の実態調査の実施	H28年10月19日～ H28年12月2日	対象建物：424件 空き家：75件	空き家（店舗・工場）の意向調査の実施	H28年12月16日～ H29年1月10日	配布：75件 回収：40件 回収率：53.3%
内容	時期	概要													
空き家（住宅）の意向調査の実施	H28年10月21日～ H28年11月11日	配布：1,361件 回収：820件 回収率：60.2%													
空き家（店舗・工場）の実態調査の実施	H28年10月19日～ H28年12月2日	対象建物：424件 空き家：75件													
空き家（店舗・工場）の意向調査の実施	H28年12月16日～ H29年1月10日	配布：75件 回収：40件 回収率：53.3%													
H29年度の実施															
<p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家所有者への情報発信や啓発、相談会の開催 ・ 空き店舗等改修助成事業（産業振興課）事業費400万円（対象経費1/2、最大100万円） 空き店舗の増加による商店街等の空洞化や衰退感を打開するため、地域の消費喚起の受け皿となる店舗の創業を加速させ、にぎわいを創出します。 															
事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了														

事業名称	魅力あるまちなみづくり事業	担当	都市整備課						
<p>〔目的〕</p> <p>「うさぎの島」を目的に訪れる観光客や魅力ある地域資源を活用し、回遊性の向上による波及効果やデザイン性と統一性のある景観形成を進めるため、地域活性化に向けた計画を策定し、地域住民主体の持続可能なまちづくりを進める。</p> <p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地調査及び課題分析 ・ ワークショップの企画・運営 <p>〔実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="272 712 1082 1196"> <thead> <tr> <th data-bbox="272 712 778 763">内容</th> <th data-bbox="778 712 1082 763">時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="272 763 778 860">現地調査の実施 (忠海の町を歩き、地域資源を調査)</td> <td data-bbox="778 763 1082 860">H28年12月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 860 778 1196">第1回ワークショップの開催(予定) ○特別講演 ○ワークショップ アドバイザー：星野 新治氏 (一般社団法人ノオト 地域プロジェクトディレクター/ 株式会社NOTE 取締役)</td> <td data-bbox="778 860 1082 1196">H29年2月18日(土)</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔H28年度の周知(広報)状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月市広報配布にあわせて、忠海地域住民への各戸配布(事業概要、メンバー募集) ・ 2月の市広報配布にあわせて、忠海地域住民への各戸配布(特別講演会、WS開催) ・ 随時、各公共施設・駅等へのポスター掲示、チラシ等の配布 ・ 市HPを活用しての広報活動 <p>〔H28年度事業費〕</p> <p>2,614千円</p>				内容	時期	現地調査の実施 (忠海の町を歩き、地域資源を調査)	H28年12月	第1回ワークショップの開催(予定) ○特別講演 ○ワークショップ アドバイザー：星野 新治氏 (一般社団法人ノオト 地域プロジェクトディレクター/ 株式会社NOTE 取締役)	H29年2月18日(土)
内容	時期								
現地調査の実施 (忠海の町を歩き、地域資源を調査)	H28年12月								
第1回ワークショップの開催(予定) ○特別講演 ○ワークショップ アドバイザー：星野 新治氏 (一般社団法人ノオト 地域プロジェクトディレクター/ 株式会社NOTE 取締役)	H29年2月18日(土)								
H29年度の取組									
<p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「魅力あるまちなみ形成計画」を策定し、ハード整備やソフト的な施策等について、住民と関係団体及び行政が、それぞれの役割を担いながら、住民主体の持続可能なまちづくりに向けた取組を行う。 ・ ワークショップを開催(3回予定)する中で、住民参加型の社会実験を計画し、地域住民がまちの変化を体感できる取組を行う。 <p>〔H29年度事業費〕</p> <p>4,812千円</p>									
事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了								

事業名称	観光の振興 加速化第1次分 (誘客・回遊・消費を促す情報発信の充実と環境整備)	担当	産業振興課
<p>〔目的〕</p> <p>近年、急増している外国人を含む観光客等に市内観光地への回遊を促し、宿泊・飲食・買い物などの消費を喚起させる仕組みづくりを行なうことで観光振興による賑わいを創出する。</p> <p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯端末や多言語に対応した観光ポータルサイト(HP)リニューアル事業4,000千円 ・現地を訪れた疑似体験が出来るバーチャルリアリティ技術を活用した観光情報発信事業7,236千円 ・東広島市と連携した台湾旅行客誘致促進プロモーション事業7,000千円 <p>〔実施状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光ポータルサイト(HP)のリニューアル・バーチャルリアリティ技術を活用した観光情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> H29年3月29日に、HP、パンフ、ポスター、PVのリニューアルを一斉公開予定 ・台湾旅行客誘致促進プロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> (1)台湾からの観光客誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> ・台湾タレントを招聘し東広島市と竹原市の紹介ビデオと旅番組を制作し、台湾のTVで放映した。 ・台湾のコンビニ店頭等でプロモーションビデオを配信し、本エリアのPRを実施した。 ・東広島市が実施する台湾百貨店での日本酒プロモーションに併せて、竹原市の観光PR実施。 (2)受入れ体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・2市周遊定額タクシーサービスを3月に立上げる。(実証事業として実施) ・観光施設、地元事業者等に対する、外国人観光客受入れマナー研修を3月に実施予定。 ・観光施設、地元事業者、タクシー等で活用できる指差し会話表(多言語)制作中。 ・2市共同の多言語版観光ガイドマップ作成済み。 ・「手ぶらで観光」(国際宅急便)を、道の駅において実施中(市内1箇所) 			
H29年度の取組			
<p>〔事業概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たなインバウンド誘客のターゲット検討やWi-Fiログ分析等も活用しながら効果的な情報発信手法について検討していく。 			
事業実施区分	新規・継続・ 終了		

事業名称	観光の振興 加速化第2次分 (誘客・回遊・消費を促す民間主導による賑わい創出)	担当	産業振興課
<p>〔目的〕 近年、急増している外国人を含む観光客等に市内観光地への回遊を促し、宿泊・飲食・買い物などの消費を喚起させる仕組みづくりを行なうことで観光振興による賑わいを創出する。</p> <p>〔事業概要及びH28年度事業費〕 ・観光スポット、宿泊、飲食など回遊・消費情報を多言語で促す回遊性向上事業 11,000 千円 ・民間主体の異文化交流を促す古民家活用交流助成事業 1,500 千円 ・民間ノウハウを活用した消費喚起促進事業 20,000 千円 ・官民連携組織設置や活動を支援するまちなか賑わい創出事業 12,500 千円</p> <p>〔実施状況〕 ・回遊性向上事業 多言語による観光パンフレット・ポスター・プロモーションビデオ作成中(H29年3月29日公開予定)</p> <p>・古民家活用交流助成事業 1,500 千円 古民家の修繕に加え、自然体験、日本文化体験の民間交流事業の提案3事業を採択し、実証事業を実施中。</p> <p>・消費喚起促進事業 20,000 千円 主要観光地である大久野島、町並みエリアの観光周遊推奨ルート上において、16 店舗が参加し「うさぎ」を統一テーマに商品・メニュー開発を行ない、ランチや土産物など物販実証事業に取り組んでいる。</p> <p>・まちなか賑わい創出事業 12,500 千円 情報発信、観光ルート、特産品開発の 3 部会で構成する観光まちづくり協議会を12月に設置し、観光大使、空き家・空き店舗活用、特産品開発など実証事業に取り組んでいる。</p>			
H29 年度の取組			
<p>〔事業概要〕 ・物販実証事業で得られた集客効果の持続に向けて個別相談や情報発信等の支援を行なう。 ・観光まちづくり協議会において、観光 DMO など新たな観光振興事業をマネジメントできる組織づくりについて継続協議していく。</p>			
事業実施区分	新規 ・ 継続 ・ 終了		